



安全安心
まちづくり

更なる犯罪抑止へ

平成19年11月末現在、県内の主な犯罪発生状況について

罪名	空き巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり
認知件数	752	283	244	406	265	1,078	7,013	1,939	91
H18.11月末との比較	-84	-153	-152	67	-64	66	1026	-449	-58
増減率	-10.0%	-35.1%	-38.4%	19.8%	-19.5%	6.5%	17.1%	-18.8%	-38.9%
分 析	侵入手口 ～ ガラ ス破壊約 38%、無施錠約40%	侵入手口 ～ 無施錠 約 77%、ガラ ス破壊約 10% 多発時間帯 ～ 特に22時 ～ 深夜2時に多発 (約73%)	侵入手口 ～ ガラ ス破壊約 55%、無施錠約17%	侵入手口 ～ ガラ ス破壊約 48%、無施錠約12%	キーありでの被害 ～ 約33% 被害場所の特徴 ～ 駐車場での被害 率が多い。 (H18年約45%、H19 年約37%)	キーありでの被害 ～ 約22% 多発時間帯 ～ 16時～22時に多 発 被害場所の特徴 ～ 駐輪場約28%、 一戸建て住宅約 20%、3階建て以下 のコーポ等約19%	施錠の状況 ～ 施錠有(約 56%)、施錠無(約 44%) 被害場所の特徴 ～ 駐輪場での被害 率が高い。(H18年約 39%、H19年約30%) 多発時間帯 ～ 16時～20時に多 発 被害者 ～ 中学生(約 11%)、高校生(約 35%) 全検挙者に占め る少年の比率～約 74%	施錠なしでの被害 ～ 約56%	被害に遭ったのは ～ 女性約75%、60 歳以上約24%、自転 車使用場合約49% 犯人について ～ 自転車約42%、 オートバイ 約23%、 徒歩約23%、四輪車 約12% 多発時間帯 ～ 夜間に多発(約 73%)、特に18時～ 深夜0時に多発(約 49%)
対 策	耐ビックング錠、防 犯ガラス、防犯カメラ、 センサーライト等の設 置促進	耐ビックング錠、防 犯ガラス、防犯カメラ、 センサーライト等の設 置促進	耐ビックング錠、防 犯ガラス、防犯カメラ、 センサーライト等の設 置促進	耐ビックング錠、防 犯ガラス、防犯カメラ、 センサーライト等の設 置促進	キーを抜き、ドアロッ クをする。夜間照明等 明るく管理の行き届い た駐車場を利用する。	キーを抜き、ロッ クをする。U字錠などで2 重ロックにする。管理 の行き届いた駐車場を 利用する。	ワイヤー錠を利用 し、2重ロックの推進。	車内にかばんや荷物 を置きっぱなしにしな い。	自転車乗車時には、 ひったくり防止ネットの 活用を。

数値については、平成19年11月末現在岡山東警察がまとめたデータによるもの。